

No.162  
2015.7.21

# 響き

荘原コミュニティセンター報

荘原のうき

平成27年6月30日現在  
世帯数……2,301戸  
男 性……3,534人  
女 性……3,718人  
合 計……7,252人

発行／荘原コミュニティセンター  
出雲市安川町荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

## 10月1日から 「使用料」をご負担いただくことになります

出雲市行財政改革大綱及び第1期実施計画に基づく使用料・手数料の見直しの一環として、コミュニティセンターの使用料を平成27年10月1日から一部ご負担いただきます。みなさんのご理解・ご協力をお願いします。

コミュニティセンターは、地域の総合的な市民活動の拠点であることから、使用料を徴収することによって、地域住民の地域活動が制限されることがあってはなりません。したがって、コミュニティセンターの使用料は基本的に無料です。

ただし、個人や私的グループ、事業所や事業組合などが限られた目的のために使用する場合は、市外に住所がある方が使用する場合には、使用料を徴収します。

### 使用料を ご負担いただく場合

- 市外利用者
- 私的利用者

### 使用料が免除される場合

- 地域づくりに寄与する団体
- 出雲市コミュニティセンターサークル等各種団体登録の申請を行いつつ認められたサークル・団体

荘原コミセン1時間当たりの使用料(予定)

集会室：2,500円、研修室：500円、実習室(調理室)：500円、和室西：500円、和室東：500円、おいでませ館：800円

問合せ先 出雲市自治振興課コミュニティセンター係 TEL 21-6951  
荘原コミュニティセンター TEL 72-4600

## 6/24 (水) 運営委員・専門部会研修

運営委員・専門部会のみなさんで四絡コミュニティセンターへ視察研修に出かけました。

自治会加入率40%と低いにも関わらず、年間利用者数が5万人を超え市内1位。広報を毎月発行、各専門部のボランティアの人数が約20名。夏祭りの他に冬祭りや春祭りも行われている等……驚くことは山ほどありました。説明を聞いた後の質疑応答では、何かひとつでも今後の活動に活かしていこうと、たくさんの質問が出されました。無い物をねだるのではなく、今あるものを大切にしながら今できることをやっていこう、と思えた研修になりました。





6/17  
(水)

## ゴミの分別勉強会・減量講習会



ゴミの減量化の仕方、ゴミの出し方等の勉強会を開催しました。現在の出雲市のゴミ事情について斐川支所市民生活課課長吉川剛氏から行政の面からのお話をして頂きました。次に、環境係の藤江由香氏よりゴミを出す時に迷うもの、間違えやすいものを実際のものを見ながら説明され、分別方法を分かりやすく教えて頂きました。



また講習会では、出雲市環境審議委員 青木澄子氏、NPO法人かえるクラブ 山本富子氏から、EM菌を使って行うゴミの減量と優しい環境づくりについてお話いただきました。生命に必要なミネラルなどを畑に戻し、そこで育てた農産物を頂くことにより抗酸化物質を体内に取り込み、人にも地球にも優しい好循環が期待できることを学びました。参加者全員で実際にぼかしづくりを行い、堆肥作りについても教えていただきました。

来場の皆さんは、環境について熱心に聴講し、たくさんの質問をされ、活発な講習・勉強会となりました。



5/18  
(月)

## 出雲市環境保全連合会荘原支部総会

荘原地区の環境委員さんにお集まりいただき、荘原支部総会を開催しました。

今年度も各自治会を中心に環境美化活動を行い、荘原の町をより一層きれいにすることを確認しました。



5/28  
(木)

## サツマイモ植え

荘原ちびっこファーム（あいがも田んぼの横）

5月28日(木)東部保育園のあじさい組ひまわり組の46名とサツマイモ植えをしました。こども倶楽部もはじめてなので前日の畝立て、マルチ張りも一生懸命でした。当日は芋博士の福田豊氏にも指導に来ていただき、子どもたちにもわかりやすくお話ししていただきました。大きな芋ができるといいなあ〜と祈ってます!!



6/5  
(金)

## 大豆植え



6月5日(金)には東部保育園あじさい組の28名が大豆の種まきをしました。小雨の降る中わいわいがやがや賑やかに種まきができました。冬には味噌作りをする予定です。おたのしみ!!

5/14  
(木)

## 田植え・アイガモ放鳥

「荘原こどもエコクラブ」では今年も無農薬農法（自然農法）のもち米作りがはじまりました。5月14日（木）荘原小学校2年生58名と荘原幼稚園19名で伊藤幸治サポーターから説明を受け、田んぼに一気に並び、一生懸命悪戦苦闘しながら苗を植えました。

自分の植えた一列の苗の成長を記録にとり、水質調査をしたり、生き物調査をします。6月3日にはあいがもさんを田んぼに放して「虫さんや雑草をとってね」とお願いしました。今後はかかしを作って、収穫を楽しみに見守っていきます。



6/1  
(月)

## 笹巻

ふれあい交流部

6月1日（月）に尾原ダムの方へ笹をとりに行ってきました。1時間くらいでたくさんの笹の葉が集まりました。保育園で園児と先生で笹を掃除していただきました。2日（火）に東部保育園で地域の方15名の参加もいただき、570本の笹巻ができました。やったあ!!と歓声があがりました。地域の伝統の味を味わいました。



## おいでませの会

## 荘原小学校1年生児童と「ふれあい交流会」



6月の「おいでませの会」では荘原小学校の1年生とふれあい交流会をしました。

はじめに「ぜんぶ空」の歌に振付をつけて元気よくうたってくれました。つぎに自己紹介、手遊びタイムでは「げんこつやまのたぬきさん」「おちゃらか」を会員さんとペアを組んで手遊びを楽しみました。最後にお話しながら肩たたきをしてもらい、「気持ちいいわぁ～上手だね～」と喜んでおられました。終わりのあいさつでは子どもたちが「おばあさんたちと仲良くなれていっぱいお話しできて楽しかったです。」と感想を言ってくれました。また、おいでませの会のみなさんも「すぐ時間が過ぎたわ～もちょんぼし一緒にいたいわぁ～」となごりおしそうでした。次は10月に2回目の交流会を行います。



5/29  
(金)

## 平成27年度青少年育成協議会総会



5月29日（金）総会が行われました。活動計画と予算案について審議され、平成27年度の事業が始まります。総会には斐川交番の荘原地区担当の原田直樹巡査部長に来ていただき、管内の情勢等についてお話ししていただきました。青少年の動向や交通事故等の状況

を学び、一人ひとりが気を付けて自分の身は自分で守ることを肝に銘じました。また、6月17日（水）には、青色パトロール講習会に47人のボランティアが参加し、受講しました。地域で声を掛け合うことにより、犯罪者を寄せ付けたい街にしていきたいと思います。

## こども教室がスタートしました!

今年度も「こども教室」が6月よりスタートしました。



こどもクッキング



## 放課後こども教室



こどもお花クラブ

5/30  
(土)

## 女性クラブ やまももの会会員研修

女性クラブ「やまももの会」は、倉吉白壁土蔵群周辺の街並み研修に出かけました。2班に分かれ観光ガイドの方の案内で造り酒屋や醤油屋など落ち着いた街並みを散策しました。時間は少し足りないくらいでしたが、昔ながらの製法で仕込まれた醤油をお土産に楽しい時間を過ごすことができました。

青野 典子



6/16  
(火)

## AED講習会と ごきぶり団子づくり

今年度も地域の方にも呼びかけて、「ごきぶり団子づくりとAED講習」をしました。ゴキブリ団子は地域からごきぶりさんが出ないよう毎年作っています。「でなくなりました。」という声もすいふんと聞きます。

AED講習は昨年に引き続き斐川消防署から4人の消防士さんに来ていただいて、救急の場合の対処の仕方やAEDの使い方、また置いてある施設を普段から知っていると、万が一のときにあわてずに対処できる等のお話をいただきました。



女性クラブ  
「やまももの会」

## 荘原コミュニティセンターより お知らせ Information

### 「荘原はつらつ体操教室」 会員募集!

「よくつますく・転ぶ」「物忘れをするようになった」「家ではほとんど動かない」など加齢に伴う悩みを持つ高齢者さんも少なくありません。高齢になっても心身共に元気で充実した日々を過ごすために体操をしたり、人と交流することはとても大切です。「少し歩行がしにくくなった」などの高齢者対象の軽度の体操教室です。問い合わせ申込みは荘原コミュニティセンターまでお願いします。

日時 毎月第1金曜日 午前10時から11時30分

場所 荘原コミュニティセンター集会室

参加費 2,000円(年会費)

持ち物 飲み物、上靴、タオル

問い合わせ・申込み 荘原コミュニティセンター ☎72-4600



皆様からお寄せいただきましたお志は、  
荘原地区社会福祉協議会に送らせていた  
だきます。誠にありがとうございます。

ご寄付御礼

香典返し 金一封

須田勝治様(日の出町自治会)

白根章司様(神庭谷自治会)